



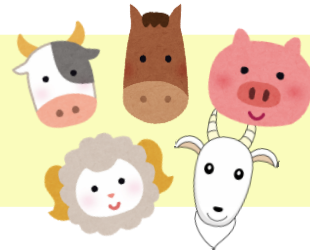
広島市食検だより

2016年7月 第29号



平成27年度 事業概要

～昨年度のと畜検査結果をまとめました～



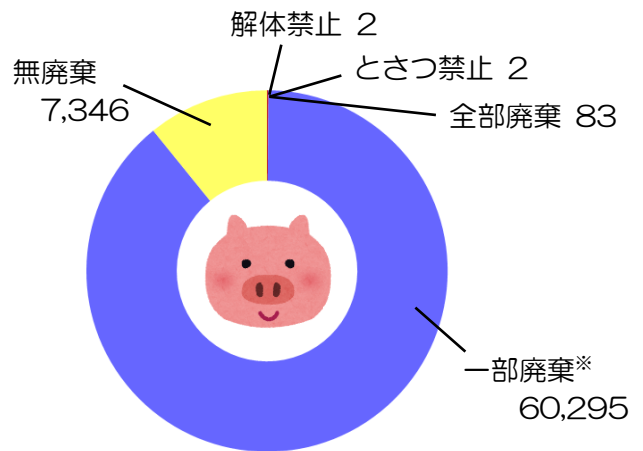
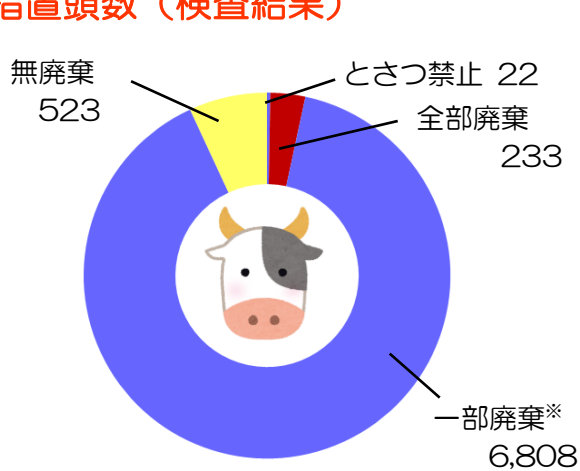
★検査頭数

一日あたり平均、大動物（75 kg以上の牛、馬）は約31頭、小動物（75 kg未満の牛、豚、めん羊、山羊）は約277頭検査しました。搬入された家畜は、すべて一頭ずつ検査しています。

検査頭数	牛		馬	豚	めん羊	山羊	計
	75 kg以上 (肉用牛・乳用牛)	75 kg未満					
	7,586 (4,071・3,515)	48	3	67,728	31	2	75,398
対前年度 増加率	▲16.0% (▲12.4%・▲19.8%)	166.7%	▲25.0%	4.2%	10.7%	0.0%	1.8%

▲：マイナス

★措置頭数（検査結果）



※一部廃棄については、わずかであっても異常が認められ廃棄された部位があれば、1頭として計上しています。

★禁止・廃棄したものの主な原因



とさつ禁止：敗血症、高度黄疸、牛白血病、尿毒症
 全部廃棄：全身性炎症、高度水腫、牛白血病、敗血症、全身性変性、膿毒症、



解体禁止：生体検査後死亡
 とさつ禁止：豚丹毒、膿毒症
 全部廃棄：豚丹毒、膿毒症、敗血症

さらに詳しくは・・・

広島市 HP 「と畜検査に関する検査統計（平成27年度）」へ

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1295932231663/index.html>